

体温・病状経過表

お名前： _____ 年令 _____ 才 _____ ヶ月 男・女


幼・保：年少・年中・年長
小・中学校 年生

- 突発性発疹： すみ まだ
●熱性けいれん： あり なし

熱さましの屯服・座薬を使った時は★をつけてください。

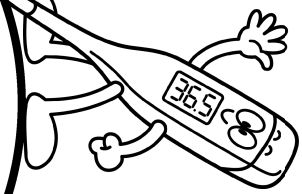
日付	記入例	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
おくすりの内服の有無	朝 昼 夜 × ○ ○	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜
検温時間	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0	0 6 12 18 0
40°C	(屯) 又は (座) ★							
39°C								
38°C								
37°C								
36°C								
食欲	× △ ○							
発疹(ぶつぶつ)								
せき	◎ ○							
鼻みず(色)	○(水様・黄)							
ゼーゼーいう	△ ○							
のどが痛い	○							
頭がいたい	△							
お腹が痛い	◎							
吐く	4回							
排便回数	2回							
便の性状	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬	水様・軟・普通・硬
症状の程度を ・ひどい◎ ・ある○ ・すこしだけ△ ・ない× 等でつけて下さい。	その他							

メモ

 **ぺえ小児科内科医院**
(096)227--3163 <http://www.pae-clinic.jp/>
乳幼児健診・予防接種・一般診療
電話予約・インターネット予約ができます。

Web 予約→
<http://hc.mpit.jp/pub/pae-clinic>





熱の経過と状態の観察

- ・熱型表をつける
- ・症状を経過表にまとめる
- ・かかりつけの先生に
<わし>報告しよう



- 温める**
- ・発熱初期で手足が冷たい時
- 冷やす**
- ・熱が完全に上昇してから
 - ・衣服は着せすぎない
- 座薬の使用**
- ・38℃前後の熱があり、
きつそうな時



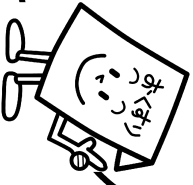
食後のベッドと
水分補給の減ら



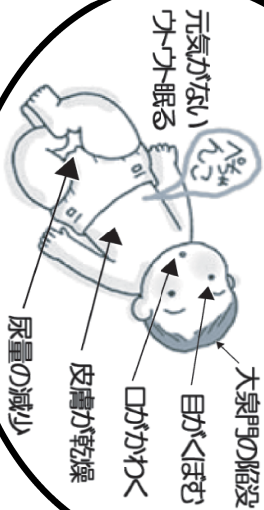
感染症、脱水症等の
原因で体温調節に
異常があった場合に
おこります

ねっ

早めにかかりつけの
小児科医を受診して
適切な治療を
受けましょう



脱水症を おこすことがある



元気がない
グーグー眠る

予防

- ・市販のイオン飲料を
スプーンやスポイトで
少しずつ飲ませる



熱性けいれんを おこすことがある



熱性けいれんが おきたとき

- ・あわてない
- ・楽な姿勢で横向きに
ねかせる
- ・けいれんの様子や
持続時間の観察

